

平成 29 年度 地域おこし協力隊員活動報告

隠岐の島町役場 布施支所 五十嵐 杏美

1. SNS 発信、回覧

島暮らしの豊かさや、隠岐の美しい四季の移ろいを島外の方に知って頂くことを1番の目的に「Shi. MA 日記—隠岐の島町布施—」という Instagram・Facebook ページ・Twitter を開設。主に Instagram の投稿及びストーリーを日々活用し、Facebook ページは Instagram を連動する形で投稿している。Twitter は必要に応じて時折使用する程度。開設して間もなく、地域の方々にも見てもらいたいと思い、基本月 2 回(番外編がある場合はそれ以上。)SNS 発信した中から抜粋して回覧をしている。島外の方からの問い合わせ等の反応もあるが、地域の方々から様々な反応を頂けることが、布施地区の魅力が再認識して頂けている気がしてよかったですと感じている。

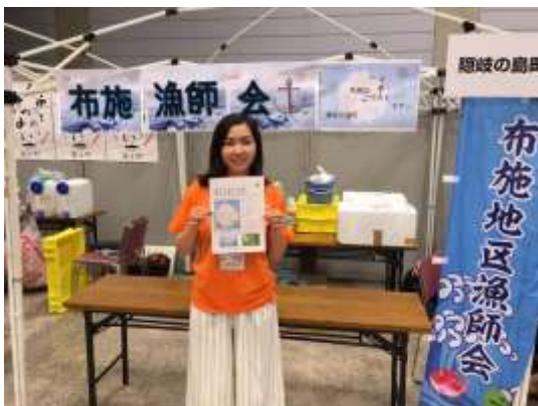


2. 島外の PR イベントへの参加

(1) 布施地区漁師会さんのお手伝い

- ・ 隠岐ユネスコ世界ジオパークフェスタ@松江くにびきメッセ (6 月 4 日)
- ・ 山陰デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議@米子コンベンションセンター

(8 月 23 日)



(2) 地域おこし協力隊として、島民として

- ・ 離島の食広場@東京 WIRED CAFE News 日本橋三井タワー(9月15日)
食の分野から国境離島を知ろう！という主旨のイベント。隠岐からはサザエとお酒を。
- ・ 全国の島々が集まる祭典アイランダー2017@東京 池袋サンシャインシティ(11月18日-19日)
しまステーションのステージにて、移住女子のトークセッションへ登壇。
- ・ 平成30年度地域おこし協力隊募集セミナー@東京 移住・交流情報ガーデン(11月22日)
- ・ 国境離島横丁@東京 しもきたスクエア(3月9日-10日)
隠岐諸島4島の協力隊で連携を図りながら、サザエのつぼ焼き4島食べ比べセットを販売。隠岐酒造さんのお酒の手配も担当し、本部の方々に販売して頂いた。



(3) 自主企画、共催イベント

- ・ カニとサザエと米と酒。@東京 Local Maker's Base IDOBATA(2月8日)
食とお酒から隠岐を知ってもらいイベントを国境離島法アドバイザー 高田さんと共催。
- ・ リトウ部「島と移住」トーク@東京 CAFE&HALL ours(2月9日)
BUKATSUDO リトウ部さんのイベントで移住をテーマにしたトークイベントで登壇。
- ・ お話会【元ギャルの島ガールの想う“幸せな暮らし”】@鎌倉 発酵ゲストハウス耳日(2月10日)
鎌倉のゲストハウスで、豊かな生き方や幸せとは？をテーマにしたお話会を自主開催。



(4) イベント用食材・お酒の手配、企画宣伝のみ

- ・ 隠岐の島 WEEK@東京 Café&Bar Encounter(7月11日~7月17日)
移住前からオーナーさんとイベント企画をし、移住後すぐに食材とお酒の手配に取り掛かった。先方の都合で日程が何度も変更となり調整に苦労したが、移住直後だったこともあり、隠岐の島町を知るいいきっかけとなった。

4. 鮮魚の販路拡大

国境離島法アドバイザー 株式会社ハレの高田さんが、国境離島各地で行っている鮮魚 BOX の流通について、布施地区でも実践できないか？というお話を頂いたので、何度も話し合いを行い、テスト発送を開始出来た。大枠の目的としては、【漁師さんの所得向上】及び【関東での隠岐の島の認知度アップ】。win-win の関係をうまく築き、地域全体に定着することを目指していく。

<これまでの流れ>

- 7月19日 布施地区漁師会の砂川会長に高田さんをご紹介
- 10月18日 第1回意見交換会
- 11月20日 第2回意見交換会
- 2月27日 テスト発送の第1弾
- 3月 順次テスト発送→フィードバックを繰り返し行っている。



5. モニターツアー協力

隠岐の島町観光協会さんの【布施リゾート計画】の一環で行われたモニターツアーに協力。ヨガをツールに使用したいとのことだったが、ヨガのことを理解している方がいない中だったので、伝えることの難しさを感じた。また、当日は3日間とも大荒れのお天気で、体験メニューや場所を急遽変更する等、臨機応変な対応をしなければならなかった。参加者の方々からは、お天気が残念だったという声もあったものの、「杉からパワーをもらった」「人のぬくもりに感激した」「自然の偉大さを感じた」「大切なものをたくさん受け取った」等、嬉しいお言葉ばかり頂き、全員が「暖かい季節になったらまた絶対に来る」と言ってくれたので、悪天候でも何かを得て帰ってもらう旅を布施で実現することは可能だという自信に繋がった。

<協力内容>

- ・ヨガの資格保有者としてのアドバイス(個人的に行おうと思っている Yoga&Ayurveda Retreat のお話も含め。)
- ・ツアー参加者募集及び、アクセス等の調整やツアーの詳細連絡等。
- ・晴天時、雨天時それぞれのツアー内容決め及び地域内での調整。
- ・布施、卯敷のマップ作り。
- ・当日のお手伝い。
(空港お迎え、大山杉・乳房杉見学同行、ヨガレッスン、フォトフレーム作り準備・講師?、クロモジ加工のお手伝い、西郷のお土産処ご案内)

6. 各種研修会へ参加

- ・ 資金調達いろはセミナー×助成制度合同説明会(4月7日)
- ・ 平成29年度地域おこし協力隊員及び集落支援員の初任者を対象とした研修会(4月19日-21日)
- ・ 「結集!しまねの子育て協働プロジェクト」関係コーディネーター研修(6月14日)
- ・ 中国5県地域おこし協力隊合同研修会(8月9日)
- ・ 第1回隠岐地区地域おこし協力隊・集落支援員研修会(9月20日-21日)
- ・ 平成29年度市町村職員政策課題研修「定住促進研修」(10月26日-27日)
- ・ 第2回隠岐地区地域おこし協力隊・集落支援員研修会(11月29日-30日)
- ・ 第3回隠岐地区地域おこし協力隊・集落支援員研修会の企画会議(1月16日-17日)

協力隊・集落支援員自身で研修会を企画することとなり、隠岐諸島各地から実行委員のみなさまに布施にお集まり頂くことになった。車の手配・夕食・宿泊・会議の場所決め等、大人数を受け入れるとはどのようなことなのか感じるいい機会となった。

- ・ 第3回隠岐地区地域おこし協力隊・集落支援員研修会(2月27日)

7. その他

(1) 地域のみらいを考える学校 おき校～しまねソーシャルデザインスクール～

7月～9月に渡って、島根定住財団さん主催の、【自分のやりたいことを地域の課題解決に繋げて実現していくためにはどうすればいいか?】を考えるワークショップ形式のスクールに参加。移住しやすかったため、「隠岐でのご縁を増やしたい」という動機で参加したが、自分の根っこを掘り下げて、布施で実現したい夢を再確認すると共に、地域の中で社会性を持ちながら活動していくためにはどのような形で進んでいくのがベストなのか考えるためのとてもいい場になった。最後にプレゼン発表会を行い、一度は終了したが、来年度も再び同じメンバーで開催予定とのことなので、協力隊任期終了後の夢を現実に変えていくために吸収する場としていきたい。

(2) しまね協力隊ネットワークの隠岐地区連絡係を担当

11月4日に発足した“しまね協力隊ネットワーク”の隠岐地区の連絡窓口を依頼されたため、引き受けた。島根県は協力隊の人数が多いにも関わらず、定住率が全国平均をかなり下回っている。本ネットワークは、この事実を受け、何かに悩んだりつまずいたりした協力隊員が気軽に相談できる組織として発足したもの。隠岐諸島4島の連携を図ると共に、本土の協力隊員の方々ともゆるやかな繋がりを持てるよう意識していきたい。

(3) 記事の寄稿

- ・ OKINOSHIMA RAINBOW MAGAZINE
ものづくり学校の不可思議画廊さん発行のフリーマガジン。
- ・ 協力隊の、いるところ
全国の協力隊員が、自分の活動地について等身大で紹介するキュレーションサイト。

(4) ふせタノ!!プロジェクト

布施へ人を呼び、もっと楽しくしていこう!!を合言葉にプロジェクトを計画。来年度から始動するつもりだったが、国境離島法アドバイザーでもある、地デザイナーの迫田さんから「隠岐へ行きたい」とおっしゃって頂いたので、お呼びしてお話を開催した。これまで様々な地域でパッケージデザイン等を手掛けてこられた物産品が生まれるまでのお話は、とても興味深かった。細い糸でい

いので、布施地区で物産品の加工や販売をしている方々に繋がっていったら嬉しい。来年度は、継続的に様々な分野の方をお呼びして、地域で出来ることがないか？みなさんと楽しみながら一緒に考えていく機会を作っていきたい。

(5) 布施地区の行事参加

- ・ 岩倉神社例大祭 23 日)
- ・ 春日神社例大祭(5 月 14 日夜、5 月 15 日)
- ・ ジオリゾートシンフォニーコンサートスタッフ(7 月 29 日)
- ・ 布施の夜まつりにてミニコンサート(8 月 12 日)
- ・ 敬老会(9 月 24 日)
- ・ 環境省主催きのこトレッキング(9 月 30 日)
- ・ 運動会(10 月 8 日)
- ・ わら細工教室(12 月 11 日-12 日)
- ・ とんど(1 月 7 日)



(6) 他地区の行事お手伝い

- ・ 川内杯ジオパーク隠岐の島ミニマラソンの司会(6 月 17 日)
- ・ 中村地区海開きイベント(7 月 16 日)

